

## 第4回白河市複合施設基本設計検討委員会 議事要約

- 1 日 時 令和3年11月25日(木) 13:30~15:30
- 2 場 所 白河市役所本庁舎 4階 全員協議会室
- 3 出席者
  - 委員長：市岡 綾子 (日本大学工学部 専任講師)
  - 副委員長：藤田 龍文 (株式会社楽市白河 取締役副社長)
  - 委員：青砥 和希 (一般社団法人未来の準備室 理事長)
  - 浅川 なおみ (白河市公民館運営審議会 副会長)
  - 大住 由香里 (公募)
  - 白岩 麗奈 (公募)
  - 徳田 芳江 (白河市地域活性化協議会等連絡調整会議 委員)
  - 平久江 勝志 (白河市消防団 白河方面隊長)
  - 牧田 恵 (NPO 法人子育て環境を考える虹の会 副理事  
白河市ファミリー・サポート・センター 長兼アドバイザー)
  - 村越 美穂子 (白河市健康づくり推進協議会 会長)
  - 事務局：鈴石 市長公室長、深町 参事兼企画政策課長、仁平 地域拠点整備室長、  
八巻 主任主査兼係長、穀田 副主査  
原 建築住宅課長、山本 主査
  - その他：(株)石本建築事務所(富宇加、弓削、荒井)
- 4 次 第
  1. 開 会
  2. 議 事
    - (1) 今後のスケジュールについて
    - (2) ワークショップの実施結果について
    - (3) 機能配置の考え方について
    - (4) その他
  3. 閉 会

## <議事概要>

### 【委員長】

(1) 今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

### (1) 今後のスケジュールについて

(基本設計スケジュール(予定)により事務局説明)

### 【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明に関しまして、ご意見やご質問をお願いします。

### 【委員長】

ご質問がなければ、次に移ります。

では、続きまして(2)ワークショップの実施結果について、事務局から説明をお願いします。

### (2) ワークショップの実施結果について

(ワークショップまとめ及びかわら版により事務局説明)

### 【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明に関しまして、ご意見やご質問をお願いします。

### 【委員】

「大人も本気で遊べる場があるといい」といった意見がありましたが、これはどういったものなのでしょうか。子ども用のものとは別に大人用の施設がほしいという意見なのでしょうか。

### 【株石本建築事務所】

子ども用の遊び場を子どもが利用しない時間帯に、大人もストレス発散のために利用できたらいいなという意見でした。大人用に別なものを整備してほしいというものではありません。

### 【委員長】

今の説明を聞くと「遊ぶ」というよりは「体を動かす、健康増進」という意味合いが強いように感じました。確かにそういう場所があれば良いのではないのでしょうか。

### 【委員】

高齢化が進んでいますので予防介護の観点からも、空いたスペースを活用して高齢者が運動できるような取り組みを実施してもいいと思います。

### 【委員】

公共施設の利用については、市民は税金を納めているし、安価に利用できると期待して

いるところがあると思っています。「リーズナブルなカフェがほしい」という意見がありました。行政で直営するなどカフェの料金を安価にすることはできるのでしょうか。

#### 【事務局】

カフェについては、行政での直営は難しく、民間事業者による運営が望ましいと思っています。また、施設の利用料につきましては、基本的には受益者負担という考えに立ちながら、適切に設定する必要があると考えています。

#### 【委員】

公共施設を利用したことがない若い市民が多くいて、利用しないままこのまちを出て行ってしまったり、就職してしまったりすることがよくあると思っています。そのような人たちが公共施設は自分たちにとってどんなメリットがあるのか、行政がどのようなことにお金を使っているのかということを感じられる場面を、積極的につくっていかねばならないと思っています。

高校生は高校生以外の人と交流することがほとんどありません。これは、自分たち以外でこのまちに住んでいる人がどんな生活をしているかをイメージすることができていないということになります。そうなってしまうと、今回の複合施設の整備に限らず、市全体で物事を決めるときや考えなければならないときに、市民同士の分断につながってしまうかもしれませんので、今回のワークショップを通して若い世代の方が公共施設をできるように設計を進めるということは良いことなのだと感じました。

ワークショップの重要なところは、一当事者として意見を出された方が、普段どんな生活をしているのかを想起して、その背景にある課題を、この複合施設を整備、運営することによりどのように受け止めていくかということだと思っています。

ワークショップでは個々を尊重してほしいという意見がありましたが、これは一人になれる空間、またはその時間がないという家庭環境、あるいは生活環境を背景にした意見だと思いますので、一人でも利用しやすい施設とすることも大事だと思いました。

また、施設を建設した後も、市民が意見を表現したり、表明したりできる場が継続して設けられるべきだと思います。

最後になりますが、カフェなど民間と重なる機能については、民業圧迫にならないようにしてほしいと思います。

#### 【委員長】

基本計画で定めた本施設コンセプトには、その人の肩書きや属性にかかわらず、一人でふらっと来たときでも、この施設に来ることで笑顔になって帰ってほしいという思いが込められております。今回ワークショップを通じていただいた意見が、このコンセプトに合致していましたので、基本計画の方向性が間違っていなかったと感じました。

この考え方をより多くの方に周知していただいて、このシビックプライドに多くの市民が主体的に関わっていく点が重要になると思われます。おそらく、今はまだ「誰かがつくってくれる、何ができるのかな」という距離感になっていると思いますので、「市民のための場所である」ということを分かりやすく丁寧に情報発信していき、市民の皆さまの気持ちを変えていく必要があると思います。

ワークショップのかわら版第1号には、高校生から「図書館の建物のデザインが良い」という意見が出ています。まず、建物のデザインが良いことは重要であり、建物のデザイ

ンが良ければ行ってみたいという動機付けになりますし、白河市民の誇りにもなると思っています。市役所の隣にできる建物が素晴らしいものであれば、市役所と市民との関わり方も変わるものと思われまます。

また、基本計画の時にも議論されましたが、何かに所属しなければならない帰属性や、何か約束しなければならない目的性がない、特に目的もなくふらっと立ち寄ったときに受け入れてもらえる空間があることが大事だと思っています。

#### 【委員】

ワークショップで「情報発信が少ない」という意見が出ていましたが、私は市の情報発信はなされているという認識でいます。ただ、受け取る側のアンテナが低いのか、または、情報発信の方法が下手だということなのかもしれません。広報紙などを回覧板でまわしてもそのまま戻ってくることもあります。市民が市の情報にもっと興味を持ってもらいたいと思っていますし、市は市民に受け入れられる情報発信の方法はどんなものなのかを考えてほしいと思います。

#### 【委員】

外観のデザインは重要だと思っています。素敵な施設であれば、それを見に行ってみようと思う方が多いと思います。事前に調べてからそこに行くのではなく、ふらっと寄ってみて、そこでイベントや市の魅力に関する情報などを得られる仕組みがあるといいのではないのでしょうか。

ワークショップで様々な意見が出たようですので、今後、それを反映した平面計画が出てくるのを楽しみにしています。

#### 【委員長】

では、続きまして（3）機能配置の考え方について、事務局から説明をお願いします。

### （3）機能配置の考え方について

（スクリーン映写により説明）

#### 【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明に関しまして、ご意見やご質問をお願いします。

#### 【委員】

重要度係数 1.5 を確保しようとするとう空間に制約が出てくるということであれば答えは明白で、防災対策機能は本庁舎に残す方がよいと思います。ただ、本庁舎に整備するとしても防災対策機能に必要なスペースについては必ず確保してほしいと思います。

質問ですが、避難所として複合施設を活用する場合は、重要度係数は 1.25 で構わないのでしょうか。

#### 【株石本建築事務所】

一般的に避難施設は、重要度係数 1.25 で構わないとされています。

**【事務局】**

一部の部署が本庁舎から複合施設へ移転することで、その空くスペースを含め、本庁舎全体を有効活用しながら、必要な諸室を集約し整備してきたいと考えています。

**【委員】**

地震災害については重要度係数の説明で理解できましたが、水害はどうでしょうか。計画地は谷津田川の洪水による浸水はないのでしょうか。

**【事務局】**

敷地の一部は浸水区域となる可能性があります、建物の設計の工夫によって対応できるものと考えています。

**【委員】**

立体駐車場はどのような方式を想定しているのでしょうか。

**【事務局】**

自走式を想定しております。

**【委員長】**

では、続きまして（４）その他に移りたいと思いますが、時間がありますので、先日の視察の感想などにつきまして、各委員からご発言をいただきたいと思います。

**（４）その他について**

**【委員】**

建物正面の印象が非常に大事だと思います。施設の顔となるフロアが賑やかであるというのは重要な要素だと思います。

また、施設を運営していくにあたっては、コーディネート機能が必要だと思っています。そのためには、人材を育成して配置しなくてはならないので検討をお願いしたいと思います。

また、インスタグラムなどの現在の情報発信のツールは、10年後には流行らなくなると思っていますので、情報発信のあり方を抜本的に見直していかなくてはならないと思っています。

**【委員】**

須賀川市の「テッテ」も北上市の「ほっこ」も駅から離れていたのですが、図書館やコミネスが駅前に立地している白河市は、非常に便利なまちであるということが改めて分かりました。また、北上市の「ほっこ」では、検診バスが建物の中に入るとするのが驚きでした。

**【委員】**

北上市の「ほっこ」では、コロナの影響で利用者が少ないという話がありましたが、こ

それを聞いて情報発信の方法が改めて大事だと認識しました。今回のワークショップ参加者の募集にあたっては様々な方法で周知していたのに認知度が低かったように感じました。アパートに住んでいる方は町内会に加入していないことが多く広報紙等が届いていないと思いますので、そのような方々も含めて、複合施設に行けば市のあらゆる情報を受け取れるようになればいいと思います。

**【委員】**

北上市の「ほっこ」は、思ったよりも利用者が少なかったという印象でした。その原因のひとつが、利用されていない時間帯の保健センターの活用ではないかと感じました。

この複合施設が公園や商業施設以外の子育て世代の外出先として利用できると良いと思います。何か目的を持って行くというよりも、そこに行けば誰かがいて、何かやっているというように、ふらっと行って楽しめるように運営されると良いと思います。

**【委員】**

デザインも大事ですが、実用性も大事だと思います。実際に市民が利用するときに使わなくては意味がありません。

また、図書館、コミネスを建設し、その次は複合施設と、また「ハコモノ」をつくるのかという意見があるかと思います。一体どのくらい費用を費やせばいいのかという部分もあると思いますので、理解を得られるように意見を吸い上げて、ふらっと行って誰でも利用できる、使い勝手のいい施設になればいいと考えています。

**【委員】**

コンビニエンスストアを入れたらいいのではないのでしょうか。物資提供の協定を結ぶことで災害時に活用できると思います。

また、調理室があれば災害時の炊き出しに活用できると思いますが、視察先では利用頻度が少ないという話を聞きましたので、もし整備するのであれば計画的に使用し、有効利用していただきたいと思います。

**【委員】**

遊具は非常に素晴らしいものだとは認識していますが、流行り廃りが激しいところがあると思っています。仮に遊具を整備するとして、遊具を優先して柱や壁を設計すると、後々、融通の利かない使い勝手の悪い施設になってしまいます。例えば5年、10年後などには、別な使い方ができるような柔軟な設計とすることも検討してほしいと思います。

また、今回の視察とは別になりますが、八戸市では遠足の機会に子どもと保護者がその公共施設を必ず訪れるようにしているということを知りました。施設に興味を持って活用してもらうために、教育機関と連携して授業の一環で複合施設を必ず利用させるようなことをやってもいいのではないのでしょうか。

**【委員】**

子育て支援機能について重点的に見ましたが、預かりスペース等には、子どもと一緒に入れるトイレや水回りが同室にあることが必要だと改めて強く感じました。

**【委員】**

柔軟な活用方法があつて然るべきだと思つていますが、検診室の使われていない時間帯の活用について意見が多くあり、そういう視点に気づかされました。

現在はバスを利用して検診をしていますが、その方法も今後どうなるか分からないところもありますので、将来的に様々な利用方法に対応できるような設計にしていけると良いと思います。

**【委員長】**

ありがとうございました。それでは事務局より事務連絡をお願いします。

**【事務局】**

次回の検討委員会の会議についてご連絡します。次回は、1月20日、木曜日、午後1時30分から、本日と同じ、市役所4階の全員協議会室で開催いたしますので、日程の調整をお願いいたします。

**【委員長】**

それでは、私の役目はここで終了し、進行を事務局に戻します。皆様ありがとうございました。

**【事務局】**

それでは以上をもちまして、閉会とさせていただきます。委員の皆様には、長時間にわたり、ありがとうございました。